

ひらめき☆ときめきサイエンス2018  
～ようこそ大学の研究室へ～

参加無料  
高校生対象

中学生も  
参加できます！

# “天気予報のツボ”： 実況・予報データの分析実習や 気象実験と合わせて学ぶ

2018  
8/10(金)

講師：田口正和 准教授 他

会場：愛知教育大学 自然科学棟5階

※気象予報士会の方もゲスト講師で参加します

定員20名  
定員を超えた場合  
は抽選となります

毎日チェックする天気予報。どのように予報しているのでしょうか？

また、外れてしまった時はなぜなのでしょう？

このプログラムでは、天気予報の仕組みや現在の精度について講師が  
分かりやすく解説します。実際の事例・データの分析や、予報作成を  
体験してみましょう。様々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、あ  
なたも“天気予報ファン”になりませんか！？

大学ってどんなところ？  
研究ってどんな感じ？

いろんな疑問を講師や  
スタッフに聞いてみよう！

## 当日のスケジュール

9:40～10:00	受付、開場
10:00～10:20	開校式(オリエンテーション、科研費の説明)
10:20～11:00	講義「天気予報って何だろう？」
11:10～12:20	実験「気圧・上昇流・凝結を見てみよう」
12:20～13:20	昼食・休憩
13:20～13:40	質疑応答
13:40～14:50	実習「自分で天気予報を出してみよう」
14:50～15:10	クッキータイム
15:10～16:00	実習「天気予報の検証から、何が分かるかな？」
16:10～16:30	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
16:30	終了・解散

一人でも、友達と  
一緒でも参加OK！  
あなたの天気予報は  
当たるかな！？

おやつを食べ  
ながらサイエンス  
トークしよう！  
お弁当つき！

【お申込み】 インターネットひらめき☆ときめきサイエンス応募  
フォームより（愛知教育大学HPに掲載中）

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

申込締切 2018年7月13日(金)

【お問合せ】 愛知教育大学 学術研究支援課 研究支援係

TEL: 0566-26-2119


E-mail: renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

ひらめきときめきサイエンスとは…

大学や研究機関で「科研費」(KAKENHI)により行われている最先端の研究成果に、小学5・6年生、中学生、高校生の  
皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。本プログラムは主に高  
校生向けですが、意欲のある中学生の参加も可能です。



整理番号	HT30158	分野	地学・物理	キーワード	天気予報
------	---------	----	-------	-------	------

研究機関名	愛知教育大学			
プログラム名	“天気予報のツボ”: 実況・予報データの分析実習や気象実験と合わせて学ぶ			
先生(代表者)	田口 正和(たぐち まさかず)教育学部・准教授			
自己紹介	私は、気象学(大気の大規模な変動やその予報の様子など)を研究する中で、天気予報の特性を調査する機会を得ました。ここでは、その機会を生かして、身近なようで実はよく知られていない、“天気予報のツボ”などを紹介できればと思います。			
開催日時・募集対象	平成30年8月10日(金)	受講対象者	高校生	募集人数 20名
集合場所・時間	愛知教育大学 自然科学棟 地学教室(538室)	(集合時間)	受付9:40~10:00	
開催会場	愛知教育大学 自然科学棟 地学教室(538室) 住所: 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 アクセスマップ URL: <a href="http://www.aichi-edu.ac.jp/campusmap/">http://www.aichi-edu.ac.jp/campusmap/</a> (自然科学棟 3-1 の建物)			
<b>内 容</b>				
<p>皆さんは、普段から天気予報を見る中で、どのようにして天気は予報できるのか疑問に思ったことはありませんか。天気予報が外れた場合には、どうして外れるのだろうかと疑問は湧きませんか。天気予報は、身近な天気変化を、最新の気象学の知見と大規模な数値計算などで捉えようとする試みと言えます。予報精度は年々向上していますが、さらなる改善の取り組みが継続されています。このプログラムでは、天気予報の仕組みや歴史・現状などの講義に加えて、実際の事例・データによる分析実習や予報作成体験、気象実験などの様々な内容を予定しています。色々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、“天気予報ファン”になってみませんか。</p> <p>本プログラムは、理系・文系どちらの高校生も対象にしています。高校・地学の受講を前提にしていません。前回(昨年度)と同じ内容が含まれています。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:40~10:00 受付(集合場所:自然科学棟 5階地学教室 538室前)			・筆記用具 ・お茶など(夏期につき、各自で水分補給用にご用意ください。)	
10:00~10:20 開講式 (挨拶、オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)				
10:20~11:00 講義「天気予報って何だろう?(講師:田口)」 (終了後 10分休憩)			<b>特 記 事 項</b>	
11:10~12:20 実験「気圧・上昇流・凝結を見てみよう(講師:榎野)」				
12:20~13:20 昼食・休憩			昼食(お弁当とお茶)と茶菓を用意いたします。アレルギーのある受講生は、各自で昼食等をご用意ください。	
13:20~13:40 質疑応答				
13:40~14:50 実習「自分で天気予報を出してみよう(講師:多々良)」				
14:50~15:10 クッキータイム				
15:10~16:00 実習「天気予報の検証から、何が分かるかな?(講師:田口)」(終了後 10分休憩)				
16:10~16:30 修了式(アンケートの記入、未来博士号の授与)				
16:30 終了・解散				

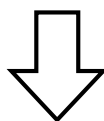
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	愛知教育大学 学術研究支援課研究支援係・松川 祐次(まつかわ ゆうじ)
住所：	〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
TEL 番号：	0566-26-2119
FAX 番号：	0566-26-2510
E-mail：	renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
申込締切日：	平成30年7月13日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月下旬までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
田口正和	H27-29	基盤研究(C)	15K05286	成層圏突然昇温・極渦強化の予測可能性と対流圏への影響
田口正和	H23-24	若手研究(B)	23740353	エルニーニョ・南方振動に伴う準二年周期振動の変調と力学
田口正和	H20-22	若手研究(B)	20740272	対流圏-成層圏における惑星波の季節内・年々変動観測と大気大循環モデル



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。